つながり

～これまでの 10 年、これからの 10 年～

校長　桑野　啓子

１０月になると同時に急に秋めいてきました。厳しい暑さもおさまり、大小グラウンドでは、元気いっぱいに遊ぶ子どもたちの姿もあり、外での体育授業も行うことができてます。１１月の運動会に向けての取組も始まっています。また１０月中旬には５年生のレイクスクール、その後９年生の長崎修学旅行を予定しています。当該学年には、すでに（オンライン）説明会を実施しました。感染予防対策をとり、安全に実施できるように組んだ計画について、当該の保護者のみなさんに聞いていただきました。市が「箕面市立学校の修学旅行等の実施可否の判断基準」を示したうえで、宿泊行事の実施を決めてから、市内複数校ですでに宿泊行事を終えています。各校と情報共有をしながら、学園も安全に宿泊行事を実施したいと考えています。そして新型コロナウィルス感染症を理由とする差別や偏見が生じないよう、正しい知識に基づいた指導を行うようにとの市の指示を受けて、全学級で取組を行っているところです。改めてひとりひとりを大切にすること、正しく行動すること等の学習を行っています。すべての子どもたちが安心して過ごすことができる学園生活であるように、引き続き心がけて参ります。保護者、地域のみなさんには、日頃より子どもたちの安心と安全のためにお力添えをいただいていることに深く感謝しております。これからの日々もどうかご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

２０２０年は彩都の丘学園１０周年のアニバーサリーイヤーです。１０周年記念祭実行委員会の方々が１１月１４日（土）記念祭の準備を進めてくださっています。「つながり～これまでの１０年、これからの１０年～」は、記念祭のスローガンです。たてと横の「つながり」やご家庭と学園との「つながり」等、「つながり」は、学園がもっとも大切にしているキーワードであることは折にふれてお伝えしています。しかしながら、「つながり」は一朝一夕にできるものではありません。１０年の間、日々の積み重ねがありました。新しい街が開かれ、小中一貫校彩都の丘学園が開校し、保護者、地域の方々に支えていただいての１０年目です。「彩都地域のみなさんとのつながりを感じることができるのは、学園を会場にして実施されるようになった『彩都の丘夏祭り』です。それが今年実施できなかったことはとても残念です。」と先日お話ししてくださった方がありました。このタイミングで、これまでの１０年をふりかえりつつ、これからの１０年をイメージしたいと思います。当初小規模校だったのでできたこともありますが、大規模校になった今も、このさきの１０年も「つながり」をいつも意識して、「今できることはなにか」について、みんなで知恵をだしあって進んでいきたいと考えています。それはまさに思いがけないイレギュラーなこと尽くしの中でも、日々を大切に丁寧に、みんなで力をあわせて進もうとする今の課題とリンクします。みなさん、これからの日々もよろしくお願いいたします。